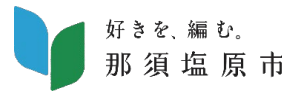


Press Release

報道機関 各位



【2026年1月22日】

企画展「古地図に描かれた那須塩原の姿」

江戸時代から昭和戦前期にかけて作られた「古地図」は、当時の地域の姿を今に伝える貴重な歴史資料です。古地図には、景色を絵画のように描いた「絵図」と、測量に基づき文字や記号で表した「地図」の2種類があり、それぞれに当時の人々のまなざしや土地の記憶が刻まれています。

このたびの企画展では、江戸時代から昭和時代にわたる絵図と地図計101点を一挙に公開いたします。なかでも、那須塩原市指定文化財である「東小屋村全図」「箭坪の大輪地ヶ原絵図」「原街道絵図」の3点は今回が初公開となります。

展示構成

プロローグ 様々な古地図

- 1 江戸時代の絵図
- 2 明治時代の絵図と地図
- 3 大正時代の絵図と地図
- 4 昭和時代の絵図と地図

主催 那須塩原市那須野が原博物館

会期 令和8年1月24日（土）～令和8年4月12日（日）

会場 那須塩原市那須野が原博物館 企画展示室

関連事業

- ・見学会「古地図で歩く原街道」
日時 令和8年2月28日（土）午前9時～12時
場所 那珂川から黒磯駅前
- ・展示解説
日時 令和8年2月15日（日）午後2時～

■市ホームページ

URL : <https://nasunogahara-museum.jp/exhibit/plan4.html>

問い合わせ先
教育部 生涯学習課 那須野が原博物館 学芸普及係
TEL : 0287-36-0949

一枚に、歴史あり。



令和七年度企画展

に描かれた那須塩原の姿

古地図

2026
1.24_土 » 4.12_日



江戸時代から昭和時代戦前期にかけて作られた古い地図を古地図と呼んでいます。古地図には、事物を絵画的に表現した「絵図」と、土地の測量の結果を文字や記号を使って表した「地図」があります。古地図は、作成された当時の地域の姿

を知ることができる貴重な資料となっています。このたびは、江戸時代の絵図や明治・大正・昭和時代にかけての絵図や地図を公開し、古地図の時代的な特色とそこに描かれた当時の那須塩原市の地域の姿を紹介します。



下野国全図

様々な絵図と地図

江戸時代から昭和時代の特徴的な下野国(栃木県)の絵図や地図を紹介し、古地図の歴史の一端を追います。下野国や街道を描いた江戸時代の絵図から明治時代の測量図への変遷、明治時代から昭和時代にかけて市街地や観光地を描いた、特徴的な鳥瞰図を紹介します。



下塩原村絵図

江戸時代の絵図

江戸時代から明治時代の初期に那須塩原市域で描かれた絵図を紹介します。江戸時代は、村や街道、那珂川等を題材とした様々な絵図が描かれ、争論の際にはその結果を表した絵図も描かれました。また、明治時代初期に描かれた地籍図等の絵図には、江戸時代末期の村の様子子が反映されており、江戸時代の村を知る貴重な資料となっています。

明治時代の絵図と地図

明治時代に描かれた、あるいは明治時代に起きた出来事に関わる絵図や地図、近代測量の発達とともに登場してくる那須塩原市域を表示した地形図を紹介します。明治時代は、戊辰戦争、地租改正、那須野が原の開拓など日本の近代化の推進に関わる大きな出来事があり、その中で様々な絵図や地図が作られてきました。さらにこの時期は観光の発展とともに、塩原温泉等観光地を描いた銅版画の絵図が作られ始めました。



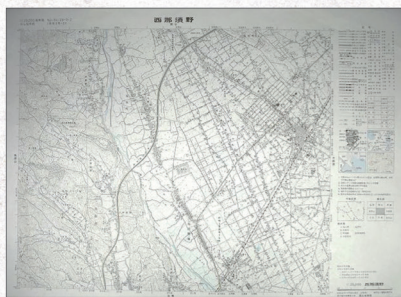
栃木県管内全図



塩原温泉案内図

昭和時代の絵図と地図

昭和時代は、地図に求められる情報の多様化によって、市街地や住宅、商店街、公有施設などを主とした様々な主題地図が現れてきます。戦後は自動車をはじめ交通網が著しく発達し、バス路線の案内図や高速道路の路線を記した地図が作成されました。また、国土地理院は、全国を対象にした2万5千分の1の地形図の整備を進め、那須塩原市域を含む地域についても作成されました。



昭和52年発行2万5千分の1地形図

大正時代の絵図と地図

大正時代には、市街地や観光地などを描き銅版画で出版した真景図、観光地や鉄道の沿線などを俯瞰的に描き彩色をした絵巻風の鳥瞰図が流行します。そして、西那須野や大田原の市街地を描いた真景図、那須温泉や塩原温泉を描いたカラーの鳥瞰図が発行されました。また、塩原軌道や東野鉄道が開通、鉄道交通が整備されてきます。これに伴い、塩原軌道や東野鉄道の沿線を描いたカラーの鳥瞰図が作成されました。

関連事業

見学会「古地図で歩く原街道」

古地図を見ながら那珂川から黒磯駅前までの原街道を歩きます

[日時] 令和8年2月28日(土)
午前9時～午後0時

[集合] 那須野が原博物館 駐車場
※現地まではバスで移動

[定員] 20名(先着)

[費用] 無料

[申込み] 電話 (0287-36-0949)

[受付開始] 2月3日(火)午前9時～

館長による展示解説

[日時] 令和8年2月15日(日)
午後2時～

[会場] 那須野が原博物館 企画展示室

[定員] 20名(先着)

[費用] 無料 ※当日は無料観覧日

[申込み] 不要

那須野が原博物館

栃木県那須塩原市三島5丁目1番地 TEL 0287-36-0949

URL <https://nasunogahara-museum.jp/> X(旧 Twitter)@nasunogaharaMUS

【観覧料】一般300円、高校・大学生200円、小・中学生100円 ※20名以上は各50円引

【観覧時間】午前9時～午後5時(展示室の入場は午後4時30分まで)

【休館日】月曜日(休日の場合は開館)

【交通案内】国道4号三島交差点から塩原方面約1km / 東北自動車道西那須野塩原ICから西那須野駅方面約3km / JR宇都宮線西那須野駅または JR 那須塩原駅からJRバス塩原温泉/バスターミナル行「三島農場」下車徒歩3分 / JR西那須野駅からゆーバス西那須野内循環線「那須野が原博物館」下車徒歩0分



公式ホームページ